

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
【発行日】 令和 4 年 4 月 26 日 (2022.4.26)

【公開番号】 特開 2022-31502 (P2022-31502A)
【公開日】 令和 4 年 2 月 18 日 (2022.2.18)
【年通号数】 公開公報 (特許) 2022-030
【出願番号】 特願 2021-212480 (P2021-212480)
【国際特許分類】
A 61 F 2/16 (2006.01)
【FI】
A 61 F 2/16

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 4 年 4 月 18 日 (2022.4.18)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

眼内レンズシステムであって、

a. 貫通する中心穴を有する環状本体と、前記環状本体の内周に延びる後方突起と、前記環状本体の前側から前記後方突起に延びる 2 つのスロットと、前記環状本体から半径方向外側に延びる 2 つの支持部と、を含むベース；および

b. 光学部分と前記光学部分から半径方向外側に延びる 2 つの支持部とを含むレンズであって、前記レンズは前記環状本体の前記中心穴に配置されて前記突起の前方表面に載り、前記レンズの前記支持部は前記スロットに配置されて前記環状本体から半径方向外側に延びる、レンズ

30

を備える、眼内レンズシステム。

【請求項 2】

前記レンズの支持部が、前記光学部分の対称位置で対向する両側から延びている、請求項 1 に記載の眼内レンズシステム。

【請求項 3】

前記スロットの各々が、後方部分および前方部分を含む、請求項 1 に記載の眼内レンズシステム。

【請求項 4】

前記後方部分の幅が、前記前方部分の幅よりも大きい、請求項 3 に記載の眼内レンズシステム。

40

【請求項 5】

前記スロットの各々が、逆 T 形状に近似している、請求項 1 に記載の眼内レンズシステム。

【請求項 6】

前記レンズの前記支持部の各々が、前記支持部を前記光学部分に連結する斜め部分を含む、請求項 1 に記載の眼内レンズシステム。

【請求項 7】

前記スロットの各々が、前記レンズの前記支持部の前記斜め部分を受け入れるように構成されている、請求項 6 に記載の眼内レンズシステム。

【請求項 8】

50

前記スロットの各々が、前記レンズを前記ベースに対して回転させると前記レンズの前記支持部にロックするように構成されている、請求項 1 に記載の眼内レンズシステム。

【請求項 9】

眼内レンズシステムのためのベースであって、貫通する中心穴を有する環状本体を備え、前記環状本体が、

前記環状本体の前側面に延びる前方縁と、

前記環状本体の後側面に延びる後方縁と、

前記環状本体の内周に延びる内側に面する凹部と、

前記前方縁から前記後方縁に延びる 2 つのスロットと、

前記環状本体から半径方向外側に延びる 2 つの支持部と

を備え、

前記中心穴が、前記凹部に挿入されるレンズを受け入れるように構成されている、ベース。

【請求項 10】

前記レンズが、光学部分と前記光学部分から半径方向外側に延びる 2 つの支持部とを含み、

前記レンズが前記環状本体の前記中心穴に配置されるとき、前記光学部分の後側面は前記後方縁の前方表面に載るとともに、前記レンズの前記支持部は前記スロットに配置されて前記環状本体から半径方向外側に延びる、請求項 9 に記載のベース。

【請求項 11】

前記スロットの各々が、後方部分および前方部分を含む、請求項 9 に記載のベース。

【請求項 12】

前記後方部分の幅が、前記前方部分の幅よりも大きい、請求項 11 に記載のベース。

【請求項 13】

前記レンズの前記支持部の各々が、前記支持部を前記光学部分に連結する斜め部分を含み、

前記スロットの各々が、前記レンズの前記支持部の前記斜め部分を受け入れるように構成されている、請求項 10 に記載のベース。

【請求項 14】

前記スロットの各々が、前記レンズを前記ベースに対して回転させると前記レンズの前記支持部にロックするように構成されている、請求項 9 に記載のベース。

【請求項 15】

眼内レンズシステムのためのベースであって、

前方開口を有する非連続の前方ハウジング部と、

後方開口を有する後方ハウジング部と、

前記非連続の前方ハウジング部と前記後方ハウジング部との間の中間ハウジング部であって、前記中間ハウジング部が、前記ベースの周囲を延びる凹部を画定する、中間ハウジング部と、を備え、

前記非連続の前方ハウジング部が、前記ベースの前方部分から前記後方ハウジング部の内側突起に延びる 2 つのスロットを含み、

前記中間ハウジング部が、レンズを、該レンズが前記凹部に挿入された状態で受け入れるように構成されている、ベース。

【請求項 16】

前記ベースが、前記中間ハウジング部から半径方向外側に延びる一対の支持部をさらに含む、請求項 15 に記載のベース。

【請求項 17】

前記レンズが、光学部分と前記光学部分から半径方向外側に延びる 2 つの支持部とを含み、

前記レンズが前記凹部に挿入されるとき、前記光学部分の後側面は前記後方ハウジング部の前記内側突起に載るとともに、前記レンズの前記支持部は前記スロットに配置されて

10

20

30

40

50

前記中間ハウジング部から半径方向外側に延びる、請求項 15 に記載のベース。

【請求項 18】

前記スロットの各々が、後方部分および前方部分を含む、請求項 15 に記載のベース。

【請求項 19】

前記後方部分の幅が、前記前方部分の幅よりも大きい、請求項 18 に記載のベース。

【請求項 20】

前記レンズの前記支持部の各々が、前記支持部を前記光学部分に連結する斜め部分を含み、

前記スロットの各々が、前記レンズの前記支持部の前記斜め部分を受け入れるように構成されている、請求項 17 に記載のベース。

10

【請求項 21】

前記スロットの各々が、前記レンズを前記ベースに対して回転させると前記レンズの前記支持部にロックするように構成されている、請求項 16 に記載のベース。

【請求項 22】

前記非連続の前方ハウジング部が、1つ以上のノッチを備える、請求項 15 に記載のベース。

20

30

40

50